

一八七七番

春はるの雨あめに ありけるものを 立たち隠かくり 妹いもが家道いへち
に この日暮ひくらしつ

一八七八番

今いま行ゆきて 聞きくものにもが 明あ日す香かがは 春はる雨さめ降ふり
て 激たき瀨せの音おとを

一八七九番

春か日す野のに 煙け立ぶりつ見みゆ 娘をとめ子らし 春はる野のうはぎ
摘つみて煮にらしも